



環境しょうばら

次世代へつなぐ 庄原の里山環境

【連絡先】
 平成 29 年 4 月 20 日
 庄原市環境建設部
 環境政策課
 (0824)72-1398

No. 2



リサイクル講座のお知らせ

庄原市リサイクルプラザでは、ごみとして出されたガラスを使ってステンドグラスを作成する講座を開催しています。

ステンドグラスの作成を通して、ごみの減量化と資源の有効利用について、一緒に楽しく考えてみませんか。

皆様のご参加をお待ちしています。

お申し込みは、庄原市環境建設部環境政策課（庄原市リサイクルプラザ内）（電話 0824-72-1398）までお願いします。



なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。

◇日 時：下記のとおり

◇場 所：庄原市リサイクルプラザ（庄原市是松町 20-25）

◇持参物：エプロン、軍手、昼食、会費 2,000 円

日程		時間	定員	会費
4 月	9 日（日）、20 日（木）、25 日（火）	10：00～15：00 頃	10 名/回	2,000 円/回
5 月	14 日（日）、25 日（木）、30 日（火）			
6 月	11 日（日）、15 日（木）、27 日（火）			
7 月	9 日（日）、20 日（木）、23 日（日）、25 日（火）			
8 月	13 日（日）、17 日（木）、22 日（火）、27 日（日）			
9 月	10 日（日）、21 日（木）、26 日（火）			
10 月	8 日（日）、19 日（木）、22 日（日）、24 日（火）			
11 月	12 日（日）、16 日（木）、26 日（日）、28 日（火）			
12 月	10 日（日）、21 日（木）			
1 月	14 日（日）、18 日（木）、23 日（火）			
2 月	11 日（日）、15 日（木）、27 日（火）			
3 月	11 日（日）、15 日（木）、27 日（火）			



水田における農薬流出防止に努めましょう

農林水産省が定める省令により、水田において農薬を使用するときは、農薬が流出することを防止するために必要な措置を講じるよう努めなければならないとされています。

病害虫の防除や除草剤の散布など水田用農薬を使用する際は、農薬が河川などへ流れ出ないように、次のことを守ってください。

また、代かきから田植期を中心に出る濁水も、流出を防ぐよう適正な水管理に留意してください。



止水期間は一週間

水田において農薬を使用するときは、「止水期間を一週間程度」としてください。

農薬飛散に注意を

農薬の散布時には、水路や周辺作物などに農薬が飛散しないように注意してください。

畦畔の補修を

ネズミやモグラ、アメリカザリガニなどの穴により、畦畔から漏水している可能性があります。

濁水の流出防止の他、地温・水温や除草剤効果の低下をもたらしますので、あぜ塗りにより畦畔を補修するなどして、漏水を防ぎましょう。

降水量が多いときは

農薬散布前後の気象状況に十分注意を払い、大雨などにより降水量が多くなるおそれがある場合には、農薬の使用を控えてください。



落水を減らす心がけを

田植え前には作業をしやすくするために落水するのが一般的ですが、代かき以降の水管理に気を配り、田植え前の落水を出来るだけ減らすよう心がけましょう。



浅水代かき

代かきは土塊が7~8割見える程度の浅水状態で行いましょう。

水量が抑えられるだけでなく、ワラの浮き上がりを防止できるので、作業面でのメリットもあります。